（臨床研究に関する公開情報）

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

当院における急性白血病の再移植成績の検討

[研究責任者]

江南厚生病院　血液・腫瘍内科　伊藤　真

[研究の概要]

造血器悪性腫瘍の治療手段の一つである同種造血幹細胞移植後に再発を来した急性白血病患者の予後は極めて不良であることが知られています。有効な治療選択肢は限られており、緩和治療を行うことも考慮される一方で、再度の造血幹細胞移植を選択肢として治療が行われることがあります。当施設においても同種移植後再発を来した急性白血病患者に移植が行われることがありますが、再移植は初回移植と比較して臓器予備能、GVHD の併存、全身状態から治療関連毒性が懸念され、標準的な治療法とは言い難く、個々の状況に応じて検討される治療と位置づけられています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2008 年 5 月 1 日から 2022 年 4 月 30 日の間に当院で再移植（同種造血幹細胞移植）を受けられ、電子カルテにて移植の経過や状況が確認できる方。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、がん診断日、白血病病型、治療内容、GVHD、生存期間 等

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院　血液・腫瘍内科　伊藤　真

電話　0587−51-3333　　FAX　0587−51-3337